



2015年8月17日

各 位

会 社 名 キョーリン製薬ホールディングス株式会社  
代 表 者 名 代表取締役社長 穂川 稔  
(コード番号 4569 東証第1部)  
問 合 せ 先 社長室 コーポレートコミュニケーション部長 宮木 修次  
電 話 番 号 03-3525-4707

## 気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤「キプレス®OD錠」(口腔内崩壊錠)の国内承認取得について

キョーリン製薬ホールディングス株式会社の子会社である杏林製薬株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:宮下三朝、以下「杏林製薬」)は、8月17日付けで厚生労働省よりロイコトリエン受容体拮抗剤 気管支喘息・アレルギー性鼻炎治療剤「キプレス®OD錠10mg」(一般名:モンテルカストナトリウム)の製造販売承認を取得しました。

本剤は、Merck & Co., Inc. (Kenilworth, N. J., U. S. A.) により開発されたCys LT<sub>1</sub><sup>1</sup>受容体に選択的なロイコトリエン受容体拮抗剤で、杏林製薬では2001年8月に「キプレス®錠10mg」(成人用)、「キプレス®チュアブル錠5mg」(小児用:6歳以上)を新発売しました。その後、「キプレス®細粒4mg」(1歳以上6歳未満の小児用)、「キプレス®錠5mg」(成人用)を販売し、幅広く製品ラインアップに努めるとともにアレルギー性鼻炎(成人用)の効能・効果を取得し、気管支喘息およびアレルギー性鼻炎の治療に貢献してまいりました。

この度、新たに製造販売承認を取得した「キプレス®OD錠10mg」は口腔内において速やかに崩壊するよう設計された口腔内崩壊錠で、高齢者や従来の固形製剤を嚥下する能力の低下している患者さんにも服用しやすく、水なしでも服用できる剤型です。より多くの患者さんに適切かつ望ましい剤型の選択肢を提供するとともに、服薬アドヒアランス<sup>2</sup>の向上につながるものと考えております。

杏林製薬は、これまでの剤型に「キプレス®OD錠10mg」を新たにラインアップに加えることで、気管支喘息およびアレルギー性鼻炎の治療により一層貢献してまいります。

なお、発売時期や売上規模などにつきましては、本剤の薬価収載後に適時お知らせいたします。

### <製品概要>

1. 製品名 キプレス®OD錠10mg(英名:KIPRES®OD Tablets 10mg)
2. 一般名 モンテルカストナトリウム(英名:Montelukast Sodium)
3. 効能・効果 気管支喘息、アレルギー性鼻炎
4. 用法・用量 <気管支喘息>  
通常、成人にはモンテルカストとして10mgを1日1回就寝前に経口投与する。  
<アレルギー性鼻炎>  
通常、成人にはモンテルカストとして5~10mgを1日1回就寝前に経口投与する。
5. 薬価 未定

以 上

<sup>1</sup> Cys LT<sub>1</sub>: システイニルロイコトリエン タイプ1の略

<sup>2</sup> アドヒアランス: 医師や薬剤師などからの指示に従うということの意味するコンプライアンスに対して患者さんが積極的に治療方針の決定に参加し、その決定に従って治療を受けるという考え方